

平成30年度 第290回教育研究審議会議事要録

日時 平成30年5月8日(火) 13:30~13:50
場所 北方キャンパス本館 E701 会議室
出席者 松尾学長、柳井副学長、梶原副学長、二宮副学長、中尾副学長、田上事務局長、大平外国語学部長、朱経済学部長、田部井文学部長、龍国際環境工学部長、日高基盤教育センター長、八百社会システム研究科長、任マネジメント研究科長、今泉学生部長、田村教務部長、後藤入試広報センター長、佐藤情報総合センター長、廣渡評価室副室長

配布資料

- 1 教員の休職について
- 2-1 教職員が管理する備品の現物調査の実施について
- 2-2 公的研究費の不正使用に関するアンケート

第1号 教員の休職について

* 資料1のとおり、教員の休職について提案。

- 本学教員が刑事事件に関し起訴されたことを受け、公立大学法人北九州市立大学職員就業規則及び教育職員規程等に基づき、理事長から当該教員の休職について付議されたもの。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】(異議なし)

第2号 教職員が管理する備品の現物調査の実施について

* 資料2のとおり、教職員が管理する備品の現物調査の実施及び公的研究費の不正使用に関するアンケートの実施について提案。

- 教職員が管理する備品の現物調査は、今回問題となった公的研究費を所管する文部科学省並びに本学監査法人からの要請もあり実施するもの。本日承認以降、各部局長には、5月11日(金)までに所属教員に周知をお願いしたい。今後のスケジュールとしては、事務局担当職員が、14日(月)から18日(金)にかけて、各教員と個別にスケジュール調整を行い、21日(月)から研究室等で現物調査を実施させていただくこととしている。なお、各教員には、事前に対象備品のリストを配布する。
- 公的研究費の不正使用に関するアンケート調査は、監査法人からの要請を受け、同法人指定のフォーマットに基づき実施するもので、対象は全教職員及びひびきのキャンパスの大学院生である。こちらも所属教員等への周知を行っていただきたい。アンケートは、5月14日(月)に配布し、18日(金)までに提出をお願いしたい。
- アンケートについて、研究不正は教員によって捉え方が異なることも想定されるので、事例を示してはどうか。
- 監査法人によると、今回のアンケートは、平成29年度決算の承認にあたり、経費が適正に執行されたか、重大な影響を及ぼす案件がないかを把握するために実施するものである。事例については、研究不正防止ガイドラインを参考にいただきたい。
- アンケートの間2について、本学における事例に限定するよう、文言を追加することはできないか。
- その方向で修正したい。

【議長】一部資料修正のうえ、提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】(異議なし)

報告

- ① 次回の審議会を平成30年5月15日(火)に開催する予定である旨、報告があった。